

かみのやま 歴史・文化財さんぽ

第34号（令和2年12月）

ミドリ「今日も、茂吉のふるさと金瓶ね。」
あゆむ「お墓があるんだったよね！」
ふみお「そう、その寺も学校もある。」
ミドリ「茂吉が遊んだり学んだりしたところね！」
あゆむ「ここが学校だ。茂吉の生家のとなりだ。」
説明板があるよ。」



ミドリ「この建物は、明治6年、宝泉寺39世の・・・。」
文じい「佐原隆明。その和尚が、庫裡、つまり寺のわきに住まいとする建物を改築するとき、隠居所として新築したものだということだ。」
ミドリ「寺子屋としてもつかわれたと推定されているとあるわ。」
あゆむ「寺子屋というのは？」
ふみお「江戸時代に、庶民の子どもたちが学んだ寺などのところだよ。」
ミドリ「この建物は翌明治7年に金瓶小学校となり、同20年の学令改正により金瓶尋常小学校と改称されている。」
あゆむ「それで、茂吉は？」
ミドリ「明治21年に入学したが、その後・・・。」
ふみお「同23年、半郷尋常小学校に転じ、つまり、転校し、同25年、前年に新設された高等科に進学。同年12月、移転改築された上山尋常高等小学校の高等科に転校。同29年4月第4学年を首席で卒業している。」

かなかめがっこう 金瓶学校

あゆむ「つまり、金瓶から、半郷へ、そして、上山へということか。大変だったんだね。」

ふみお「学校の制度が次々変わったんだ。」
文じい「ただし、新しくできた上山の学校が、尋常高等ではなく高等尋常と言ったのではないとか、茂吉の転校が12月ではなく9月ではないかなどという論議もあるようじゃ。」

ミドリ「ふーん。さらに調べなくてはいけないことがあるのね。」

あゆむ「中にも説明板が立っているよ。」

文じい「ここからは見えないので、写真を持ってきた。これを見てみよう。」

ミドリ「表題は、“金瓶学校と隆応・茂吉”。」

ふみお「隆応という人は、えーと、佐原隆明から僧名をいただき、相続人弟子、つまり後継ぎのお坊さんになったんだ。」

ミドリ「そして、明治7年に金瓶学校ができる。隆応和尚さんは15歳でこの学校につとめる。」

あゆむ「そして、21歳で40世のお坊さんになったのかな。」

ミドリ「そのようだよ。そして、茂吉は2年間ここで隆応和尚さんの授業を受けたんだって。」



『生誕100年記念『斎藤茂吉展』山市市より転写

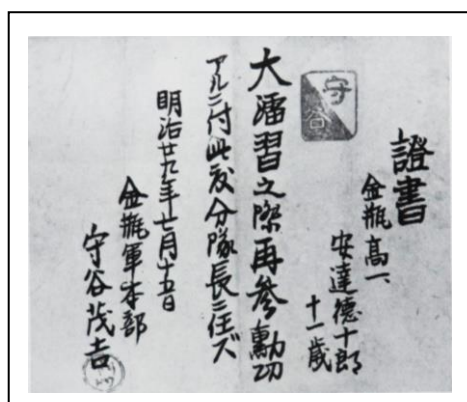
ふみお「最後の方に、茂吉は、上山校舎に転入後も隆
応を慕い、金瓶校舎を訪れ、学校の教科はも
とより、書道、絵画など、地域の傑出した人々、
つまり、とてもすぐれた人々から強い影響を
受けながら才能が育まれていったともいわ
れていると書いてある。作文もだよな」

文じい「ふむ。隆応和尚、それに、歌よみをしていた
おじいさんの金沢治右衛門さん、東京で養子
に入る斎藤紀一さんのお父さん斎藤三郎右
衛門さんからは凧絵を習うなど、金瓶にはす
ぐれた方々がおられたんじゃないな。」

ミドリ「この写真がそうね。じょうずだわ！」



あゆむ「うわあ、
すごい！
ところで、
この写真
は何なの
かな？」



文じい「フフフ、茂吉が、村の遊び友達を分隊長に任
命した證書じゃな。」

あゆむ「ええっ！子どもの時から戦争？」

ふみお「戦争ごっこをしてたんだね。金瓶軍の本部が
茂吉で、ガキ大将だったんだろうな。」

ミドリ「茂吉が、この金瓶でのびのびと遊び、学んで
いた様子が浮かんでくるようだよ。」

文じい「ふむ。ただ、遊び友達の1人が、水遊びをし
ていておぼれ死んだことがあり、それは、
大きなショックだったようじゃ。」

ふみお「そんなことがあったのか。でも、茂吉は斎藤
家の養子となって東京に行き、開成中学から
一高、東大へと進むんだね。」

ミドリ「そのあとの活躍には、きっと子どものころの
豊かな体験があったんじゃないかしら。」

あゆむ「さあ、今度は、お寺にいこうよ！」

ミドリ「隣の宝泉寺ね。説明板があるわ。“宝泉寺と
茂吉”、それに、“斎藤茂吉”。」



ふみお「案内図がある。茂吉歌碑と、茂吉、隆応和尚
の墓が並んでいるんだね。山門前に、“斎藤茂
吉菩提寺”という石柱も立っている」

あゆむ「よし、行こう！」

ミドリ「山門で頭を下げ、本堂にお参りして、それか
ら茂吉歌碑ね。どう読むのかしら？」

文じい「“のど赤き玄鳥ふたつ屋梁にみ而 足乳根の
母盤死に多末ふ奈里”。」

ふみお「悲しいとか、周りの人々のことなどは表され
ていないけど、いよいよ母の命が失われてい
く中で、ふと見上げた梁につばめのつがいが見える・・・。」

ミドリ「のどの赤さも何か感じるわ・・・。」

あゆむ「向こうにお墓だな。“茂吉の墓”という説明
板もある。」

ふみお「右の隆応和尚のお墓と並んでいる。」

ミドリ「しっかりお参りして帰りましょう！」

